



中村哲先生の志を次世代に！ 今夏学期に中村哲記念講座を開講

九州大学では、医学部の卒業生であり特別主幹教授でもあった故 中村哲医師（1946-2019）の志や想いを後輩である九州大学の学生に伝えていくために、令和3年度夏学期に全学部生を対象とした授業「中村哲記念講座—中村哲先生の想いを繋ぐ—」を開講します。

この授業では、ペシャワール会にて中村哲医師と行動を共にしてきた 村上優氏、藤田千代子氏、中村哲医師の活動の意味を学術的に発信してきた 清水展氏 による講演と、学生自らが主体となつて行うグループワークを通して、中村医師のなされた仕事の意味を学びます。九州大学は、中村哲医師の志を次世代に伝えていくために、来年度以降もこの授業を継続して実施していきます。

九州大学では、医学部の卒業生であり、特別主幹教授でもあった故 中村哲医師（1946-2019）の志や想いを次世代を担う九州大学の学生に語り継いでいくために、久保千春前総長の発案により「中村哲先生の志を次世代に継承する九大プロジェクト」を開始しました
(https://www.lib.kyushu-u.ac.jp/ja/pj_nakamuratetsu)。

プロジェクトでは、協力協定を締結したペシャワール会からのご支援を受けて、本年3月、本学伊都キャンパス中央図書館に映像を中心とした展示スペースとして「中村哲医師メモリアルアーカイブ」を設置し、中村医師が遺された言葉を収集・蓄積していく「中村哲著述アーカイブ」のインターネット公開を開始しました。

これらに加えて、本年度の夏学期より、全学部の学生を対象とした授業科目「中村哲記念講座—中村哲先生の想いを繋ぐ—」を開講します。この講座は、プロジェクトメンバーである鍋木政彦教授（副学長、共創学部長）が担当します。

授業では、下記の日程で中村医師にゆかりのある3名の学外講師をお招きしてご講演をいただきます。学生は、学外講師の講演、著述アーカイブの資料調査、グループワークを通じて中村医師のなされた仕事の意義を学び、中村哲医師の志を受け継いでいくために自分たちに何ができるのか、考えた成果をプレゼンテーションで発表します。

＜学外講師による講演＞

6月23日（水） 村上 優 氏（ペシャワール会会長/PMS 総院長）

6月30日（水） 藤田 千代子 氏（ペシャワール会理事/PMS 総院長補佐/PMS 支援室長）

＜赤十字国際委員会の2021年フローレンス・ナイチンゲール記章の受賞が決定＞

7月7日（水） 清水 展 氏（関西大学特任教授）

※1 時間及び場所は3日とも次のとおりです。

時間 14:50～16:20

場所：伊都キャンパス中央図書館4階きゅうとコモンズ

※2 新型コロナウイルス感染症の感染防止のため、講演は対面と遠隔のハイブリッドで行います。

※3 聴講は受講学生のみとなりますが、授業のレポートをウェブ上で発信していきます。

（お問い合わせ）記念講座に関すること 学務部基幹教育・共創学部課 福島 泰
TEL:092-802-5910 FAX:092-802-5809

Mail:gazkacho@jimu.kyushu-u.ac.jp

当プロジェクトに関すること 附属図書館 e リソース課 堀・柳田

TEL:092-802-2464

Mail:pj_nakamura@jimu.kyushu-u.ac.jp

中村哲記念講座－中村哲先生の想いを繋ぐ－の概要

この授業で学生は、九州大学医学部の卒業生であり、長きにわたってアフガニスタンとパキスタンにて、医療活動、灌漑事業など現場に根ざした支援活動に尽力された中村哲先生（1946-2019）の生き方にふれて、中村哲先生がなされた仕事の意味を理解し、それと同じ意味をもつことを自分がするにはどうすればよいかを、講演やグループワークを通して考えます。

授業の前半は、中村先生のお仕事に精通した学外講師の講演を聴き、考えたことをレポートにまとめます。後半は、中村先生が書かれたテキストを読みながら、中村先生が取り組んだ課題がどのようなものであったのかをグループワークを通して理解を深め、次世代への継承について考えます。

1. 授業の実施期間

令和3年6月16日（水）～令和3年8月4日（水）

2. 授業の実施日

実施期間中の毎週水曜日 14:50～16:20

3. 受講予定学生数

33名

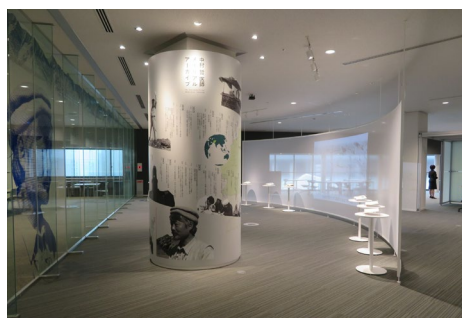
4. 授業スケジュール ※下記 No2～No8は取材可能です。

（対面で行われる授業の場所は第1回から8回まですべて中央図書館4階きゅうとcommonsです。）

	日	内容
1	6月16日	ガイダンス
2	6月23日	講演1 村上優氏（ペシャワール会会長/PMS 総院長）
3	6月30日	講演2 藤田千代子氏（ペシャワール会理事/PMS 総院長補佐/PMS 支援室長）
4	7月7日	講演3 清水展氏（関西大学特任教授）
5	7月14日	グループワーク1（医療支援活動から中村哲医師の仕事の意味を考える）
6	7月21日	グループワーク2（早魃に対する支援活動から中村哲医師の仕事を考える）
7	7月28日	グループワーク3（中村哲医師の仕事とこれからの自分を考える）
8	8月4日	グループ発表



メモリアルアーカイブオープニングイベントでの
学生によるトークセッションの様子



メモリアルアーカイブ展示スペース（中央図書館4階きゅうとcommons）

＜取材にあたってのお願い＞

1. 取材希望日の前日までに取材者数を九州大学広報室にメールで貴社名、お名前（来訪者全員）、電話番号、ご参加人数、カメラ（スチル／ムービー／なし）をご連絡願います。

【広報室】E-mail：koho@jimu.kyushu-u.ac.jp

※各社、必要最少限の人数での取材をお願いします。

2. 発熱等の症状がある方や体調不良の方、体調に不安のある方の来訪はお控えください。
3. 取材の際は自社の腕章、マスクの着用をお願いします。
4. 取材にあたっては、広報担当者の指示に従ってください。
5. 会場の入り口には、アルコール消毒等を置いてありますので使用してください。